

念ずれば花ひらく



親愛なる岱明中のみなさんへ

経営方針「自立型人間の育成」 ～本気の教育でなければ子どもは変わらない～

前年度末から続いている新型コロナウイルス感染拡大防止対策の中で、令和二年度の始業式を四月八日、入学式を九日に実施することができました。何とかスタートが切れたとホッとされたのもつかの間、その後、四月十四日～五月六日まで臨時休校となりました。

さらに、今だ収束のめどがつかず、学校は五月七日～五月三十一日まで臨時休校の予定となっています。生徒はもちろん保護者や地域の方々も、この先どうなっていくのだろうか、とても不安に感じていることと思

ます。しかし、こんな非常事態の時だからこそ、みんなが心をつなげて、新型コロナウイルスを正しく恐れ、うまく付き合っていくことが大切です。「明けぬ夜はない！やまない雨も必ず朝は来る！」

今は「三密」を避ける、マスクを着用する、手洗いを丁寧にする、外出を控える等、やる限りのコロナ対策を行い、夜明けを待ちましょう。そして、「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く。」

困難と向かい合う経験は、人生にとって大きな財産となり得ます。人は困難な時こそ真価が問われるのです。

二年生の皆さん、君たちは、昨年度から大きく成長し、「学校の顔」として自覚を持って勉強にスポーツに励んでいました。遅く成長している姿をとてもうれしく見ていました。進路のことなど、とても不安でしょうが、今こそ、「コツコツが勝つコツ」です！夢や目標、志を見失うことなく、今やれた

え、やり抜いてほしいと思います。これまで努力してきたこと、頑張ってきたことは、この先、決して無駄にはなりません。明るい未来が来ることを信じて、今やれることを精一杯頑張ってください。

一年生の皆さん、入学おめでとう。「よし、やるぞ！」と張り切っている気持ち十分伝わってきました。とても楽しみな学年だな！と期待しています。入学式では、皆さんに三つのお願いをしました。

二年生の皆さん、君たちは、明るさと優しさ、そして大きなエネルギーを持っていて、三年生を支えて、次の「学校の顔」になるための準備をしてください。学習面では、自分で計画を立て、コツコツ努力する習慣を身に付けてください。

苦しいとき母がいつも口にしてきたこのことばをわたしもいつのころからかとなえるようになったそうしてそのたびわたしの花がふしぎとひとつひとつひらいていった

編集後記

念ずれば
花ひらく

坂村真民